

南海トラフ地震臨時情報発表時及び大規模地震等発生時の対応について

令和3年(2021年)4月配付版

伊勢市立四郷小学校

1. 南海トラフ地震臨時情報【調査中】が発表されたとき

児童が在校中・登下校中・在宅中いずれの場合も、情報収集に努め平常どおりに過ごします。

2. 南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】が発表されたとき

ア、在宅中のとき

- (1) 登校させないでください。
- (2) 情報収集に努め必要に応じて休校とします。(休校等の情報は、メールで連絡します)

イ、登下校中・在校中のとき

情報収集に努め、登下校中は、家か学校か近い方に移動します。在校中及び学校に移動してきた児童は保護者への「引き渡し」を行います。(メールにて、在校中及び学校に移動してきた児童名を配信する場合があります)

3. 南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が発表された場合

ア、在宅中のとき

- (1) 登校させないでください。
- (2) 休校とします。(休校等の情報は、メールで連絡します)

イ、登下校中のとき

家に近い時は速やかに家に帰り、学校が近い場合は学校へ戻り、学校に戻った児童は保護者への「引き渡し」を行います。(メールにて、学校に戻った児童名を配信する場合があります)

ウ、在校中の場合

- (1) 在校中に上記情報が発表されたら、ただちに授業を中止します。児童は保護者の迎えがあるまで学校に待機させます。
- (2) 保護者への『引き渡し』の形で行います。メールで連絡します。

4. 大規模地震(震度5弱以上)が発生したとき

ア、始業前に起きたとき

- (1) 大規模地震が起きたときは、登校を見合わせて下さい。
- (2) 登校中に起きたときには、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待ち、揺れがおさまったら安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校に待機させます。

イ、在校中に起きたとき

- (1) ただちに授業を中止します。児童は、安全な場所に避難させ学校に待機させます。

ウ、下校中に起きたとき

- (1) 下校中の児童は、安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校に待機させます。
- (2) 川の付近を下校中の児童は、津波のおそれがあるため川から離れ、防災行政無線にも注意し、少しでも高台に逃げます。

5. 津波警報や大津波警報が発表されたとき

ア、始業前に発表されたとき

- (1) 上記警報が発表されたときは、保護者判断で避難行動をとったり、登校を見合わせたりするなどしてください。
- (2) 登校中に防災行政無線等で発表されたのを知ったときは、少しでも安全な高台に避難します。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校に待機させます。

イ、在校中に発表されたとき

- (1) ただちに授業を中止し、児童を校舎3階に避難させ(裏山に避難することもあります)、学校に待機させます。

ウ、下校中に発表されたとき

- (1) 防災行政無線をしっかりと聞き、少しでも高台や安全な場所にすぐに避難します。特に川の近くを下校中は、川から離れ高台に避難します。
- (2) 学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校に待機させます。

※ 地震や津波についての情報収集に常に心がけてください。

※ お迎えの際には、道路等の安全確保や、津波等の情報に最新の注意を払ってください。

※ 学校は避難場所に指定されています。

※ 市・教育委員会とも連絡を取りながら対応します。

※ メールで学校の対応についてお知らせします。しかし、状況によってはメールが使用できないことも想定されますので御了承いただきますようお願い致します。